

対象者

さいたま市立小学校・中学校・高等学校・中等教育学校に在籍し、原則30日以上、学校に通学できない状態が続く、オンライン学習等を希望している児童生徒。

Growth 利用の流れ

- ①Growth 専用ホームページに掲載されている説明動画を視聴する。
- ②二次元コードもしくは URL から申込みフォームにアクセスし、必要事項を入力して送信する。

※申込み期間は、毎月15日～20日の間（左記以外の期間はアクセス不可）。

利用は、申込みの翌月から開始

（例：5月18日に申込み→6月1日から開始）。

詳細な利用開始までの流れ、利用申込みについては、下記の二次元コードから、Growth ホームページをご参照ください。

Growth
ホームページ



教育相談室・教育支援センターのご案内

市内6か所に教育相談室・教育支援センターがあります。

相談室では、専門の相談員が、学校生活に関わる不安や悩みについて相談に応じています。

教育支援センターは、様々な理由で登校することが難しい児童生徒が、通う教室です。個別学習やレクリエーション、体験活動などに取り組んでいます。詳細は以下の二次元コードをご参照ください。



【問合せ先】 不登校等児童生徒支援センター（Growth）

〒337-0052

さいたま市見沼区堀崎町48-1 さいたま市職員研修センター3階
TEL: 048-688-1453 FAX: 048-711-5672

不登校等児童生徒支援センターGrowth のご案内



不登校等児童生徒支援センター（Growth）は、不登校や病気などで学校を欠席している児童生徒が、オンライン学習等の活動を通して、学ぶ喜びや人とのつながりを実感し、社会的に自立していくことを目指しています。

メタバース（仮想空間）で、学校生活をおくることができます。アバター（パソコン画面上の自分の分身）を動かすことで、授業への参加や個別学習に取り組むことができます。また、チャットや画面を通してお友達と会話をすることもできます。

さいたま市教育委員会

授業・学習



- 個別学習室では、それぞれのペースで学習を進めます。分からぬ問題があるときは、音声やチャットで先生に質問をすることもできます。
- 授業は、Teamsを使ったオンライン授業になります。学びのきっかけにつながる内容（基礎から応用まで）から、自分に合う授業を選択できます。

体験活動



- 定期的に行うオフ会では、実際に集まって、ボードゲームやデジタルゲームなどを行いながら交流します。
- プラネタリウム、美術館見学、芋ほり遠足などの体験を定期的に行ってています。
- 他県や外国とオンラインでつなぎ、クイズ大会や交流授業などを行っています。

なないろ相談室



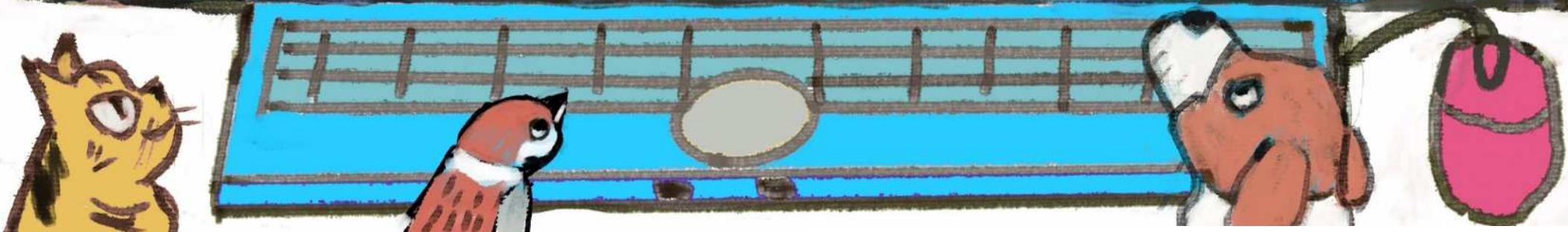
- 友達とうまくいかない…
- 気持ちがもやもやする…

- 相談室では、児童生徒本人が困っていることをオンライン上で相談することができます。
- 相談には、保護者の方からの事前申込みが必要となります。

つながり



- アバタードラッグを近づけるとカメラ・マイクを使って話すことやチャットのやりとりができます。
- つぶやき機能を使うと、アバターから吹き出しを出して自分の気持ちをつぶやくこともできます。



この印刷物は、6,000部作成し、1部あたりの印刷費用は7円（概算）です。